

ない。

現口資本主義の急激なる発達に伴ない、労働運動も日増しく、斗争力の増大を集中し、これに打ち勝つ状態に置かれたことが、今日の現状を生み出したものである。しかし現状を是認して進まぬか。

斗争力を巨大化し、戦う経済的準備を充実してこそ、帝国主義時代の斗争が可能である。

我々の運動が唯一の階級に進むに伴ない、我々の限り、外面の充実を、より強固にしなくてはならない。その意味に於て、消費組合設立の必要、不可があるに非ざるを得ない。

観望に、我々が支部内、此月第一義的方面の運動が如何に必要なるかを察し、昨年消費組合設立より一ヶ月間に於ける純利益を全斗金に充て、(市価より一割増) 二兆を、年評基金に繰入れ、戦う力の充実を備へようとする。

我々も消費組合を設立し、一般組合員に力点を置き、個別に依頼し、以て我々の支部の経済的基礎を造り、これを希望して、斗争力を提出する。

実行 方針

一、本組合規約第六條に、支部別に設立することを規定し、我々の支部は、消費組合を支部別に統一する。

二、本大会で決りし、実行方針を遵守する。

三、各支部で各種消費組合のあり所を、速に設立する事。

四、各支部間の依頼は、工場、会社、若しくは個人にて、依頼しつゝ、相互に我々の支部の事業とすべき事。

五、共同闘争

／＼ 理想としては、各支部の組合を、一にして組合を一新し、統一としたい。

以上